

平成25年度 利用実績

1. 動物施設実務実習（九州保健福祉大学薬学部動物生命薬科学科）

【日程】平成25年8月9日～12日

【人数】15名

【内容】牧場における実体験を通して家畜飼養及び畜産に関する基礎的な知識、技能及び態度を修得する。

2. 適正家畜生産規範学実習（三大学連携共通教育実習）

（東海大学、南九州大学、宮崎大学）

【日程】平成25年8月22日～23日

【人数】25名

【内容】飼料および家畜の生産現場から畜産物の加工までの生産工程およびこれらを取りまく衛生管理まで実際に体験して学ぶとともに、国際的規範に沿った管理ポイントを体感することにより、適正な家畜生産に関する理解を深める。

3. 食品加工学実習（南九州大学健康栄養学部管理栄養学科）

【日程】平成26年1月17日

【人数】45名

【内容】牛乳および乳製品の加工実習。原材料となる牛乳の実際の生産現場やクリームや脱脂乳の生産工程を実習として体験することで、食に対する関心を高め知識を深める。

4. 産業動物適正管理入門実習（大阪府立大学生命環境科学部獣医学科、放送大学）

【日程】平成26年3月10日～14日

【人数】6名

【内容】獣医学教育連携事業の一環として、住吉フィールド（牧場）における獣医学実習を行う。

5. 牧場フィールド体験実習（一般公募）

【日程】平成26年3月4日～6日

【人数】2名（山梨大学、放送大学）

【内容】主に非農学系学部の学生を対象に実施。家畜飼養管理、搾乳、子牛の哺乳、乳製品加工等の実習を通じて、安全・安心な食の生産現場を幅広く体験することにより、農業と環境、いのちの大切さなどについて理解を深める。

6. 産業動物適正管理入門実習（一般公募）

【日程】平成26年3月17日～20日

【人数】3名（麻布大学、岐阜大学、宮崎大学）

【内容】主に農学・生命科学系学部の学生を対象に実施。飼養・衛生管理、防疫、動物福祉等、家畜の適正な管理による家畜生産現場の安全管理を集中的に学習する。本実習を通じて、現在の「食」と「農」が抱える問題点を広く理解し、課題に挑戦する豊かな応用力・総合力を養う。